

# セルフケア用品の紹介・販売を通して見える ”仕事の景色”

物販

🕒 10:00~11:00



講師

DH 藤井 真紀 先生

ご略歴

1993年 三重県立公衆衛生学院卒業  
1993年 一般歯科勤務  
2010年 歯科診療所ひまわり勤務  
2012年 歯科診療所ひまわり  
チーフ就任

・ 歯科医療情報誌「C&C」Vol.66 取材記事掲載  
・ 日本デンタルショー2025 ササキブースにてご登壇予定



歯科衛生士の業務は従来、予防処置や保健指導などが中心とされてきましたが、近年では**セルフケア用品の提案・販売を通じた患者支援の重要性**が高まっています。

セルフケア用品が院内で適切に提案・販売されることは、患者の健康維持・向上に寄与し、医院経営にも好影響を与える「三方よし」の仕組みであると考えられます。しかしながら、現在の日本の歯科業界では、この分野が依然としてドラッグストアなどの一般流通に依存しており、専門家による介入が十分とは言えません。

本講演では、

- こうした現状を変える可能性を歯科衛生士が持っていること
- セルフケア用品の紹介・販売という視点から、歯科衛生士の新たな役割ややりがい
- 若手スタッフにその意義をどう伝えていくかという課題、モチベーション維持の工夫などにも触れていきます。

「ケア用品を伝えること」が単なる販売行為ではなく、専門職としての診療の延長線上にあるという視点から、歯科衛生士としての成長と未来の可能性について参加者の皆様とともに考える機会となれば幸いです。